

平成24年 10月 講座一覧

No.	日時	テーマ	氏名	内容(各先生方から) ※留意点など	準備する物	教室	定員
1	20日 (土) 10:00 12:00	「原因と対策・・・ 明治時代の脚 気対策を例とし て・・・」	久野 建夫 文化教育学部・教授	「原因を探り、対策を立てる」作業はさまざまな場面で行われています。この講義では、脚気に悩まされた明治時代の日本、特に陸海軍での「原因を探り、対策を立てる」作業とその過程で巻き起こった大論争・・・森鷗外と高木兼寛による・・・を取り上げ、原因究明とは別に対策を立てる方法がある、ということについて考えてみたいと思います。	特になし	教養教育1号館2 階 121番教室	定員50名
2	20日 (土) 10:00 12:00	簿記と数学	山下 壽文 経済学部・教授	世界最古の簿記書を書いたルカ・パチョーリは修道士で数学者でした。また、18世紀の英国の数学者チャールズ・ハットンの簿記書は約1世紀にわたり読み継がれ、明治時代に日本語に翻訳されています。このように数学と簿記は非常に縁が深いのです。さらに、紀元前1世紀頃インドで発見されたゼロ(0)は簿記の発展に大きな影響を与えました。これらについて話をします。	鉛筆とメモ用紙	文教1号館2階 6番教室	定員50名
3	20日 (土) 10:00 12:00	「テレビゲームと 社会参加 - 四肢に障害を持 つ人が 市販テ レビゲームを楽 しむための工夫 とその展開-」	井手 将文 全学教育機構・ 特任准教授	身体に重度の障害を持ち、指や手がうまく動かない方々は、どうしたら市販テレビゲームが楽しめるでしょうか？ 講義では、重度障害を持つ方4名の方々に、幾つかの工夫したコントローラでゲームを実演してもらい、その後、皆さんもゲーム操作を体験します。また、そのゲーム操作がそのままパソコン操作につながっていくことを解説し、実際にあごや息の操作でパソコンへの文字入力を体験します。	筆記用具	体育館(附属中)	定員40名
4	20日 (土) 10:00 11:30	「テクノロジーに ついて考えてよ う」	角 和博 文化教育学部附属教 育実践総合センター・ 教授	伝統的な技術と新しいテクノロジーについて、そのとらえ方の違いをもとに、これからの技術社会のあり方を考えていきます。授業は、ブレインストーミングやKJ法的な手法を用いて参加者の意見をまとめながらみんなで考えながら進めていきます。	ノート 筆記用具	文教5号館 講義室	定員20名
5	20日 (土) 10:00 11:30	「相対論の世 界」	船久保 公一 工学系研究科・教授	相対性理論はアインシュタインが20世紀初頭に発表した理論で、現代の科学の基礎である。19世紀以前の時間や空間の概念を刷新し、日常では不思議に思える現象を予言している。一方で、原子力やGPSなどの身近な技術の仕組みを理解するためには不可欠である。相対論の基本的な考え方と、その応用について講義する。	プレゼン資料の PDFファイルを送り ますので、印刷し て用意してくだい	教養教育1号館2 階 125番教室	定員50名

No.	日時	テーマ	氏名	内容(各先生方から) ※留意点など	準備する物	教室	定員
6	20日 (土) 10:00 12:00	ゴミ処理で使われるマニフェストとは何か?～不法投棄を防ぐしくみ～	岡島 俊哉 文化教育学部・教授	皆さんは、大量生産、大量消費、大量廃棄という言葉聞いたことがあると思います。溢れるほどの物資が出回り現代の生活は便利になり、豊になりましたが、大量のゴミも発生することになりました。ゴミは誰も買わず経済的に価値がないものです。そこで、皆さんはゴミを処理するためのお金を払っています。しかし、お金を受け取った人が、そのお金を丸ごと手に入れようとしてゴミを野山に捨てていくことが問題になっています。マニフェストはこのようなことを起こさないしくみです。当日は、ビデオを見たり、ロールプレイを通してそのしくみを体験して頂こうと思います。	筆記用具	文教1号館2階 4番教室	定員10名
7	20日 (土) 10:00 12:00	「グローバル化時代と教育の国際化」	田中 豊治 文化教育学部・教授	現代社会は、教育や学問が簡単に国境を越えて、流動化と交流化がより一層促進されています。これからはグローバルな発想力と行動力を持つ「グローバル人材」が確実に求められています。本講座では、①佐賀大学と文化教育学部の国際化戦略への取り組み、②私のアメリカやアジア体験、③佐大に留学している留学生(3カ国)から「日本留学の目的や佐賀体験」について話してもらい、さらに④フロアーの参加者との意見交換や質疑応答などを通して、国際的感性を高めかつ国際理解を深めてもらいます。 ※将来海外留学に夢を持ち、国際舞台で活躍したい学生の出席を期待します	特になし	文教1号館1階 2番教室	定員100名
8	20日 (土) 10:00 12:00	「バイオテクノロジーで新しいユリを開発する」	駒井 史訓 農学部附属資源循環フィールド科学教育研究センター・准教授	私たちの生活は植物の新品種の恩恵に大きく与っています。これまで野菜・花・果物などの園芸作物の新品種には、病気や害虫に強い性質、寒さや暑さに負けない性質、味や食感がすぐれたもの、そして生産者にとって有益な特性などについての改良が積み重ねられてきました。今回は、交配技術やバイオテクノロジーによって新しいユリの花が開発されるまでの道のりについて紹介します。	筆記用具	教養教育1号館1階 教養111番教室	定員50名
9	20日 (土) 10:00 12:00	「放射線を測る」	寺東 宏明 総合分析実験センター・准教授	放射線や放射能のに対する社会的関心が高まっているが、それらに対する正確な知識に欠けた報道や言動がなされることが多い。それは、放射線が私たちの五感に感じない存在であることも理由の一つと考えられる。本授業では、放射線の測定方法について、天然物を材料とした線源を使った実験と講義を交えて理解していく。	筆記用具、電卓	総合分析センター 鍋島地区機器分析部門	定員10名

No.	日時	テーマ	氏名	内容(各先生方から) ※留意点など	準備する物	教室	定員
10	20日 (土) 10:00 12:00	経営学入門 市村記念体育館の市村って誰だろう?	山本 長次 経済学部・准教授	この授業では、佐賀県出身の市村清（1900－1968）という会社の経営者を取り上げ、この人物と佐賀との様々な関係について学びたいと思います。彼の青少年時代についても取り上げます。皆さんからも学びたいので予習をお願いします。	市村記念体育館等におもむいて市村清の手がかりを得ておいってください	経済第4講義室 (経済学部4号館1階)	50名 (最大100名)
11	20日 (土) 10:00 12:00	指揮者への道	今井 治人 文化教育学部・准教授	大学で行う指揮法の授業をそのままに受講していただきます。2台ピアノの連弾を指揮しながら指揮法の初歩を学びます。指揮者なら誰でも勉強する音楽を伝える方法は、音楽を感じる力と自分の体を一体化させる、とても魅力的なものです。指揮者への道の入り口に立ってみましょう。	特になし	7号館音楽棟合奏室	定員6名
12	20日 (土) 9:00 10:30	「ライフスタイルと健康」	藤田 君支 医学部・教授	現代の私たちの生活習慣やライフスタイルと病気の予防・健増進との関連について説明します。看護職や保健・医療に関心のある方もご参加ください。	特になし	看護学科棟2階 5210講義室(予定)	定員50名 (2-30名希望)
13	20日 (土) 10:00 12:00	食の安全と法律－わたしたちが食べているもの	岩本 諭 経済学部・教授	食品の安全とは何かについての講義です。 法制度の観点からわかりやすく講義するとともに、担当講師の演習生(ゼミ生)が、皆さんとともに、いくつかの実験(実演)をします(スーパーで販売されている駄菓子(熱で溶かします)やジュースに毛糸を入れて着色する、人工イクラの作成、など)。これらの実験(実演)は、平成23年1月22日に佐賀市主催「消費者フェスタSAGA」で市民の前で実施したものです。 この講義を通じて、「目に見えるかたちで」食品についての知識を修得する機会になればと思います。	特になし	教養教育1号館3階 131番教室	定員60名
14	20日 (土) 9:00 10:30	親子で体力対決	宮脇 博巳 文化教育学部・教授	現代の体力観は、単位時間にどれだけ酸素を消費し、同時に二酸化炭素を排できるかで判断されているようです。我々人間も年令と日頃の鍛錬で個人差は大きく異なるように思われます。本講座は数年前に行った講習会において生徒さんより同伴の保護者様のほうが熱心であった経験によります。 ※親子で来られれば、一生の思い出になります。	輪ゴム2個 ペーパータオル一枚 ホッチキス	文教3号館2階 理科講義室	親子で40名まで (40は保護者含む)